



CREATE HOPE  
in the WORLD

# 志木ロータリークラブ

2023-24年度 国際ロータリー 会長 ゴードン R. マッキナリー 「世界に希望を生み出そう」  
2023-24年度 第2570地区 ガバナー 高丹 秀篤 「希望を語ろう -We are Rotary, together-」  
2023-24年度 志木ロータリークラブ 会長 市之瀬 正靖 「調和」

第2388回 移動例会

2024-2-7

- ◎司会 金剛 光裕 副会長
- ◎点鐘 市之瀬正靖 会長
- ◎ソング 君が代・奉仕の理想
- ◎ソングリーダー 田幸 御加 副SAA
- ◎四つのテスト 田幸 御加 副SAA



ございました。多いに親睦を深めることが出来たと思います。

さて、一昨日の午後から降り出した雪は、最大東京で 8cm 埼玉でも 8cm の降雪があり多くの人の脚に影響を及ぼしました。私の会社の前をはしる県道さいたま東村山線も午後 7 時頃にはさいたま市に向かう車線では多くの車が連なり会社から車を出す事ができないほどでした。仕方なく、会社の裏から昨年 7 月に開通した国道 254 バイパス・国道 463 号線を通り家路に着きました。県道も国道もさいたま市に向かう車線はどちらも大渋滞で車が動く気配がありませんでした。

翌朝 9 時にさいたま市で打ち合わせがあった為、前日の状況に不安を覚えていた私は、橋の上の凍結や渋滞を考え約束の時間の 3 時間前に家を出て現場に向かいました。結果は、予想をはるかに裏切られ道の渋滞はなし・橋の上の凍結感じられず約束の 2 時間前についてしまい肩透かしをくったかたちと



ソングリーダー・四つのテスト 田幸御加 副SAA

## 「会長挨拶」

会長 市之瀬正靖

皆さんこんにちは、先日の夜間例会に多くの会員の皆様にご参加いただきありがとうございます

なりました。

しかしこの結果には、橋や坂道に凍結防止のために雪が降る中塩化カルシウムをまいたり除雪をしたり、平時を含めて災害時に陰でインフラを支えている人たちの努力があるからだをつくづく実感しました。

私も、会長職を慢心することなくあと半年会員皆様に支えて頂きながら職を務めてまいりますので、今後とも宜しくお願い致します。

これで会長挨拶を終わりにします。

## 「理事会報告」(2/7分) 会長 市之瀬正靖

### 1. IMの件

2月18日の集合時間は12時30分

設営は志木クラブにて行う

クラブメンバーはたすきをする

IM開催時に希望の風に募金を行う

2月13日のIM特別委員会会議で最終打ち合わせ 役割分担等決定

IM終了後、希望の風募金を行いたいのので、次回の会長幹事会にて提案する

### 2. 地区会計収支報告書の件

2月23日にガバナー補佐、会長に説明が行われる

承認については、会長一任とする

### 3. 第2グループゴルフコンペの件

4月25日に行われるので、例会時に出欠確認を行う

### 4. 2023 - 2024年度 地区大会決議案の件 原案通り承認とする

### 5. その他

①3月17日の地区大会の申込者 23名乗合にて会場集合とする

②新年会・新会員歓迎会の決算書の承認

③ロータリー日本財団への寄付が不足している

志木クラブとしてどう対応するか引き続き検討する

④会員候補者推薦書について承認  
会員選考・職業分類委員会に審査依頼

⑤3月10日希望の風チャリティ講演のチケットをスマイルBOXから購入

## 「幹事報告」

幹事 上野剛彦



### 1. RI日本事務局より3件受信

①国際ロータリー為替レート \$1=¥147

②クラブ・地区支援リソース集

③平和構築と紛争予防月間リソース案内

### 2. 志木市川と街をきれいにする運動推進協議会より理事会開催案内受信

### 3. 志木市商工会より令和6年能登半島地震による被害に係る義援金依頼受信

### 4. Rの友事務所より2024-25年度版ロータリー手帳購入依頼受信

## 「今月の誕生日祝」

親睦活動 鈴木 忍委員



2日 高橋 良会員 3日 市之瀬正靖会員

9日 醍醐治江会員 10日 白井義尊会員

14日 小林八郎会員

## 「誕生日スピーチ」

白井義尊会員

今日は誕生日プレゼントありがとうございます。今日は昭和42年の生まれです。調べてみましたら、新潟の十日町ですが、昭和42年の

2月10日雪が3メートルを超えていました。今日現在は70センチ位の様子です。お蔭様で雪の重みに負けずに、これだけ大きくなりました。また健康第一で過ごしたいと思いません。よろしくをお願いします。(談)

## 「委員会報告」

●IM 特別実行委員会 委員長 岩下正基



### IMについて

今年度は志木 RC がホストクラブとなり第2グループのIMが開催されます。

皆様のご協力をお願いいたします。

日時：2024年2月18日(日) 集合12:30

場所：ベルセゾン

●公共イメージ委員会 委員長 宮原俊介



### マイロータリーの登録のお願い

マイロータリーの登録率があと3%で50%に到達します。

未登録の会員の方は登録をお願い致します。

登録方法については宮原までご連絡下さい。

## 『ロータリーの友』記事紹介

雑誌委員会 副委員長 坂間智子



### 『ロータリーの友』2月号記事紹介

#### 【縦組】

**P9~10** この人を訪ねて 青柳修次さん  
燕ロータリークラブ元会長(新潟県燕市(株)  
あおよし製作所社長)

“コロナ禍でロータリーを見つめ直す日々”  
「フードバンクつばめ設立」

コロナは大きく社会を変えた。学生のアルバイト先がなくなったり、ひとり親世帯に食料支援をする話、仕送りが途絶えたり、など原因の一端として貧困があることは想像できる。

今こそロータリーが社会への貢献、奉仕として活動すべきと考えた。クラブの理事、近隣クラブ、ライオンズクラブ等の協力、又友人のロータリアン、メーカーよりの寄付、広告料など青柳さん自身の資金は改装費など気が遠くなる位の多額でした。

「仲町拠点」「宮町拠点」子供・高齢者・お一人さまが気軽に利用できる遊び場、食堂、交流の場として利用されております。

パワフルでここまで推進力のある人はいないと街の評判です。

#### 【横組】

**P23** 「私は何を見てきたのか 何を見ていくのか」当2570地区 高丹秀篤ガバナー  
(ガバナーのロータリーモメント)

10年後 20年後の世界の行く末を考える

時、世界平和に貢献する人材育成が大切です。青少年奉仕活動が重要だと申されております。

**P16~18** 千玄室さん 100歳を迎えて

(ユネスコ親善大使アジア代表)

国際ロータリー (RI) 理事の千玄室さんのスピーチ

○RI 会長がおっしゃった愛とは、みんなを包括し、幸せになるようリードしていくもので、ロータリーは人間の希望というものを平和を礎にして世に示していかないとはいけない。手本でなければなりません。

○長いロータリー経験の中で世界のいろいろなクラブ訪問でそれぞれ特徴を感じました。

○どなたに対しても慈しみの目を向ける、上下関係の中で言葉による心のつながりが大切です。

○心の施し、思いやりの心、ニコニコボックスに入れるとき、このお金が自分に代わって役に立ってくれると思う。皆さんに会えること感謝する。

○ロータリーは自分を磨く場所。心を磨く絆を持つ。そして手をつなぐ、前進することが大事。

○100年間生きて振り返ってみると、姿勢を正して前を見る。これが私が皆さんにお贈りしたい一つの言葉であります。

**「卓話」**

**「ロータリー希望の風奨学金について」**

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会  
志木事務局 西川和人

皆様には日頃より「ロータリー希望の風奨学金」への多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本日は、特に新会員の方々へ、ロータリー希望の風奨学金のことを知っていただくためにお話をさせていただきます。

ロータリー希望の風奨学金は東日本大震災



で両親もしくはひとり親を失った遺児で大学（短大を含む）専門学校に学ぶ方へ入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し、返還を求めない奨学金です。このプログラムも開始から13年が経過しました。東日本大震災当時0歳だった子どもも対象としているため、その子ども達が大学を卒業するまで、最短で22年間（2033年、令和15年まで）継続するプログラムです。折り返しを過ぎ、今後9年でプログラムは終了の予定です。

この卓話にあたり、震災当時のガバナー月信を再度読みました。被災された皆様へ出来ることを素早く実行しようと、様々な状況を考慮しながら、与えられた職務を全うしようとした父武重郎の姿を思い出しました。

ロータリー希望の風奨学金プログラムは、2011年3月末より各地区、クラブ、個人より集まった義援金・支援金の使い方をガバナー会で検討する際に、ロータリーが日本に入って間もない1923年の関東大震災の時の話や長岡藩の「米百俵」の話などを参考にしながら支援の方法を協議したと伺っております。

ロータリーらしい支援の方法とは何か、を検討した結果、被災遺児への奨学金とすることとし、義援金3億円を持ち寄り、2011年11月に希望の風奨学金がスタートします。

震災から間もなく13年経過しますが、現在も各地区、クラブ、会員皆様より多くの支援が寄せられ温かなご支援の手が差し伸べられております。

例会は変更になる場合があります。ご確認下さい

◇2388-4  
志木RC会報

■新座RC 毎週(木) 12:30~13:30 ベルセゾン  
■富士見RC 毎週(金) 12:30~13:30 島田ビル1F

事務局 048-473-7041  
事務局 049-251-6596

協議会では2021年3月に震災後10年が経過したのを機に「ロータリー希望の風奨学金10年のあゆみ」を刊行しました。詳しく協議会HP <https://kibounokaze.com/>をご覧くださいませ。

私は2020年第11期より協議会の会計職を仰せつかっております。毎週火曜日に、全国の皆様から送金いただきご支援金の入金確認作業、お礼状、領収証の発行、郵送手続き、そして、毎月奨学生へ奨学金の振込手続きをしております。

現在支給対象の学生の皆様は震災当時小学1.2年生、または園児だった方々です。震災を経験し、未だ暗い闇を抱える遺児やその家庭に寄り添い、いつでもそっと遺児たちの背中を押す風であり続けたいという想いを込め、未来ある若者たちへの支援を強い使命感をもって会計職を務めております。

2011年11月のプログラム開始以来の奨学生の総数は562名、このうち昨年3月までに卒業された奨学生は373人となります。

皆様からいただくご支援金と奨学金の実績としては、開始当時の資金と2011年12月から2023年6月末までのご支援金は総額11億804万円となります。ちなみに、第2570地区のご支援金は昨年度第13期371万1029円となり、開始時の資金と今までのご支援金合計額は79,799,392円となります。志木ロータリークラブの皆様からは毎回の例会時に広くご支援をいただいております。毎月瀧澤さんからまとめてお振込みをいただいております。今申し上げました金額には志木ロータリー皆様からのご支援金を含んでおります。

直近3年はコロナ禍の影響で、各クラブでの例会開催、地区大会、チャリティイベントの開催が減り、ご支援金も減少傾向でした。また、今年1月の能登半島地震への支援など、他にもクラブとして手を差し伸べる必要な支援もある状況では、当プログラムへの影響が

出てしまうことが推察されます。

毎月・每期にお寄せいただく支援金の受付金額から、奨学金減額や給付中止のような厳しい判断をせざるを得ない状況が訪れるかも知れませんが、私たちは震災直後に芽生えた想いを最後までつなぎたいと強く思っております。「ロータリー希望の風奨学金」を最終年度まで継続出来ますように今後ともさらなるご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。結びに昨年3月に専門学校を卒業された、ある奨学生のお父様のお手紙をご紹介します。

「あの震災から12年という月日がたち、先月、妻の13回忌を行いました。何年たっても3月11日を迎えると、あの日のことを思い出し込み上げてくるものがあります。娘もこの春、無事に専門学校を卒業し、4月から仙台市内で社会人としての生活が始まりました。ロータリー希望の風奨学金によりこれまでたくさんのご支援を頂いたおかげで、娘自身が希望とする職業へと一歩踏み出すことができました。多大なるご支援を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。これまでのお礼の気持ちをお伝えしたく手紙を送らせていただきました。本当にありがとうございました。」

出席は会員の義務です。メイクアップを忘れずに！

■和光 21 幸魂ロータリー衛星クラブ 第2第4(土) 13:00～ 和光市中央公民館 事務局 048-465-0088



●出席報告	出席向上	委員	醍醐治江
会員数49名	出席義務者47名	免除者2名	
本日出席 47名	本日欠席 2名	本日出席率 95.92%	
前々回 MU (8名中0名)	前々回修正出席率 83.67%	平均出席率 85.24%	